

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月9日

上場会社名 横河電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6841 URL <http://www.yokogawa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奈良 寿  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務・IR部長 (氏名) 中谷 博彦 TEL (0422)52-6845  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	269,677	△9.3	23,833	△15.3	25,215	△10.6	16,730	34.0
2020年3月期第3四半期	297,345	0.7	28,149	12.1	28,196	8.2	12,480	△34.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 21,608百万円 (77.9%) 2020年3月期第3四半期 12,147百万円 (△22.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	62.68	-
2020年3月期第3四半期	46.76	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	489,359	303,810	60.7
2020年3月期	489,678	291,472	58.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 296,942百万円 2020年3月期 285,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	17.00	-	17.00	34.00
2021年3月期	-	17.00	-	-	-
2021年3月期(予想)	-	-	-	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	375,000	△7.3	30,000	△15.7	30,000	△17.4	19,000	29.4	71.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

なお、当社の売上高及び営業利益は、日本の制御事業を中心に第2四半期及び第4四半期に集中する傾向があります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期3Q	268,624,510株	2020年3月期	268,624,510株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,691,991株	2020年3月期	1,690,805株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期3Q	266,933,340株	2020年3月期3Q	266,934,513株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は2021年2月9日 (火) に決算説明会を電話会議にて開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、同日速やかに当社ウェブサイトへ掲載予定です。

[添付資料]

添付資料の目次

(ページ)

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結損益計算書関係) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	10
<参考資料>2021年3月期 第3四半期連結決算情報 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年12月31日）において、当社グループは本年度が最終年度となる中期経営計画“Transformation 2020”に基づき、「既存事業の変革」、「新事業とビジネスモデル変革への挑戦」、「グループ全体最適による生産性向上」の3つの基本戦略を実行し、デジタル技術を活用しながら、「成長基盤の整備」とともに「成長機会の創出」に取り組んでいます。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、COVID-19感染拡大や為替の変動影響などにより、売上高は前年同期比で276億円減少しました。営業利益は、減収となったものの、販管費の減少等により、前年同期比で43億円の減少となりました。経常利益は前年同期比で29億円減少しました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期にのれん等減損損失を計上したこともあり、42億円の増益となりました。

業績の概況は以下のとおりです。

	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	2,973億45百万円	2,696億77百万円	△276億68百万円	△9.3%
営業利益	281億49百万円	238億33百万円	△43億15百万円	△15.3%
経常利益	281億96百万円	252億15百万円	△29億81百万円	△10.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	124億80百万円	167億30百万円	42億49百万円	34.0%
(参考)1米ドル平均レート	108.90円	105.63円	△3.27円	-

セグメント別の概況は以下のとおりです。

## &lt;制御事業&gt;

	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	2,716億47百万円	2,462億84百万円	△253億62百万円	△9.3%
営業利益	267億9百万円	238億9百万円	△28億99百万円	△10.9%

制御事業の売上高は、主にCOVID-19感染拡大や為替の変動影響などにより、前年同期比で253億円減少しました。営業利益は、主に減収により、前年同期比で28億円の減少となりました。

## &lt;計測事業&gt;

	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	185億56百万円	188億84百万円	3億28百万円	1.8%
営業利益	15億22百万円	10億68百万円	△4億53百万円	△29.8%

計測事業は、売上高は堅調でしたが、ライフイノベーション事業などにおける先行投資の影響等により、営業利益は前年同期比で4億円減少しました。

## &lt;航機その他事業&gt;

	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	71億42百万円	45億8百万円	△26億33百万円	△36.9%
営業利益	△83百万円	△10億45百万円	△9億62百万円	-

航機その他事業は、主にCOVID-19感染拡大に伴う経済活動制限による、航空関連機器需要の低迷などにより、減収減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、投資有価証券が増加した一方、現金及び預金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億円減少し4,893億円となりました。

また、負債合計は、長期借入金やその他流動負債が増加した一方、短期借入金やコマーシャル・ペーパーが減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ126億円減少し1,855億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ123億円増加し3,038億円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.3ポイント増加し、60.7%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想については、2020年11月4日に公表した通期連結業績予想から、修正していません。連結業績見通しの前提となる為替レート(1USD=105円)も変更ありません。

現時点におけるセグメント別連結業績予想は、11ページをご参照願います。

この連結業績予想は、現時点において入手可能な情報等により算定したもので、実際の業績は今後の様々な要因によって本予想と異なる結果となる可能性があります。COVID-19感染拡大の事業への影響は大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす変動が生じた場合にはこの連結業績予想を見直し、速やかに公表します。

なお、当社の売上高・営業利益は、日本の制御事業を中心に第2四半期及び第4四半期に集中する傾向があります。

## &lt;業績予想のご利用にあたっての注意事項&gt;

上記業績予想は、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提に基づいたもので、実際の業績は予想と異なることがあります。

業績の変動要因となり得る主なものは以下のとおりです。

- ・米ドル、ユーロ、アジア通貨、中東通貨を中心とした為替相場の変動
- ・原油価格の急激な変動
- ・主要市場における政治経済情勢の急変
- ・中東地域、東アジア等における地政学的なリスク
- ・貿易規制などのビジネス環境の変化
- ・市場における製品需給の急激な変動
- ・日本の株式相場の変動
- ・自社特許の保護及び他社特許の利用の確保
- ・M&A、製品開発等における他社との提携関係
- ・地震、洪水、津波などの自然災害の発生

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	101,522	86,380
受取手形及び売掛金	175,687	178,108
商品及び製品	14,297	15,401
仕掛品	7,516	6,985
原材料及び貯蔵品	15,527	16,196
その他	18,003	21,187
貸倒引当金	△3,673	△3,446
流動資産合計	328,882	320,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	44,306	44,698
その他	38,752	37,196
有形固定資産合計	83,059	81,895
無形固定資産		
ソフトウェア	12,525	12,118
のれん	3,132	4,384
その他	7,108	9,279
無形固定資産合計	22,766	25,782
投資その他の資産		
投資有価証券	42,933	49,889
その他	14,009	12,844
貸倒引当金	△1,971	△1,863
投資その他の資産合計	54,970	60,869
固定資産合計	160,796	168,546
資産合計	489,678	489,359

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,358	21,173
電子記録債務	9,723	9,779
短期借入金	16,400	2,909
コマーシャル・ペーパー	30,000	20,000
未払金	13,367	12,043
未払法人税等	4,769	3,923
前受金	33,382	33,160
賞与引当金	15,689	9,854
工事損失引当金	7,606	8,353
ソフトウェア対策強化引当金	898	479
その他	22,704	25,855
流動負債合計	178,900	147,533
固定負債		
長期借入金	4,080	24,000
退職給付に係る負債	4,590	4,872
ソフトウェア対策強化引当金	1,840	351
その他	8,794	8,791
固定負債合計	19,305	38,015
負債合計	198,206	185,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,401	43,401
資本剰余金	54,386	54,392
利益剰余金	199,080	206,750
自己株式	△1,400	△1,403
株主資本合計	295,466	303,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,020	9,384
為替換算調整勘定	△14,677	△13,747
退職給付に係る調整累計額	△1,905	△1,836
その他の包括利益累計額合計	△9,562	△6,198
非支配株主持分	5,568	6,868
純資産合計	291,472	303,810
負債純資産合計	489,678	489,359

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	297,345	269,677
売上原価	163,563	149,664
売上総利益	133,782	120,013
販売費及び一般管理費	105,633	96,179
営業利益	28,149	23,833
営業外収益		
受取利息	394	271
受取配当金	631	627
為替差益	—	188
持分法による投資利益	1,107	1,101
その他	659	561
営業外収益合計	2,792	2,749
営業外費用		
支払利息	460	472
為替差損	1,065	—
その他	1,219	894
営業外費用合計	2,745	1,367
経常利益	28,196	25,215
特別利益		
固定資産売却益	416	58
投資有価証券売却益	13	6
関係会社株式売却益	1,468	—
事業譲渡益	※1 823	—
特別利益合計	2,722	65
特別損失		
固定資産売却損	12	3
固定資産除却損	164	423
減損損失	※2 5,655	—
投資有価証券評価損	46	27
事業構造改善費用	—	※4 1,137
ソフトウェア対策強化引当金繰入額	※3 3,049	—
特別損失合計	8,927	1,592
税金等調整前四半期純利益	21,991	23,688
法人税、住民税及び事業税	6,666	4,852
法人税等調整額	1,505	717
法人税等合計	8,171	5,570
四半期純利益	13,819	18,118
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,338	1,387
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,480	16,730

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	13,819	18,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	789	2,385
繰延ヘッジ損益	△10	—
為替換算調整勘定	△2,408	959
退職給付に係る調整額	29	70
持分法適用会社に対する持分相当額	△72	75
その他の包括利益合計	△1,672	3,490
四半期包括利益	12,147	21,608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,914	20,094
非支配株主に係る四半期包括利益	1,232	1,513

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1. 事業譲渡益

樹脂型渦流量計事業の譲渡に係るものです。

※2. 減損損失

前四半期連結累計期間において、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	減損損失の金額 (百万円)
英国	事業用資産	のれん	2,927
		その他無形資産	1,591
米国	事業用資産	のれん	1,015
		その他無形資産	120
		合計	5,655

当社グループの事業用資産については、管理会計の区分に基づきグルーピングをしています。

英国の連結子会社であるKBC Advanced Technologies Limited及び米国の連結子会社であるSoteica Visual Mesa, Limited Liability Companyの株式取得時に計上したのれん等について、各社を取り巻く事業環境の変化を受け、当初想定していた事業計画を下回って業績が推移していることから帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しました。

なお、当資産グループの回収可能価額は、使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを10%で割り引いて算定しております。

※3. ソフトエラー対策強化引当金繰入額

お客様に対するソフトエラー対策及びサポート強化に伴い、発生が見込まれる費用を計上したものです。

※4. 事業構造改善費用

事業構造改善費用は、グループ全体最適化を目的とした一部の連結子会社での特別施策に係る費用を計上しています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2018年3月30日。以下「収益認識会計基準」という。)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2018年3月30日)が2018年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、エンジニアリングを含まないフィールド機器等の製品の販売については、従来、契約を会計処理単位とし、契約に含まれるすべての製品の引き渡し完了した時点で収益を認識していましたが、契約に複数の製品が含まれる場合には製品ごとに履行義務を充足した時点で収益を認識する処理に変更しています。また、売上りベータ等の顧客に支払われる対価については、従来、販売費及び一般管理費として処理する方法によっていましたが、取引価格から減額する方法に変更しています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しています。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微です。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

		前第3四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前年同期比
制御	外部顧客への売上高	271,647	246,284	△25,362
	営業利益	26,709	23,809	△2,899
計測	外部顧客への売上高	18,556	18,884	328
	営業利益	1,522	1,068	△453
航機その他	外部顧客への売上高	7,142	4,508	△2,633
	営業利益	△83	△1,045	△962
四半期連結 損益計算書 計上額	外部顧客への売上高	297,345	269,677	△27,668
	営業利益	28,149	23,833	△4,315

(参考) 地域ごとの売上高

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		対前期比 金額 (百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
日本	87,480	29.4	82,998	30.8	△4,481
海外	209,865	70.6	186,679	69.2	△23,186
東南アジア・極東	50,137	16.9	44,024	16.3	△6,112
中国	37,695	12.7	39,002	14.5	1,307
インド	11,540	4.0	8,891	3.3	△2,648
欧州全域	23,858	8.0	22,018	8.2	△1,839
ロシア	14,968	5.0	10,306	3.8	△4,661
北米	24,494	8.2	25,393	9.4	898
中東・アフリカ	40,558	13.6	30,585	11.3	△9,972
中南米	6,612	2.2	6,454	2.4	△157
連結	297,345	100.0	269,677	100.0	△27,668

<参考資料>

2021年2月9日  
横河電機株式会社

## 2021年3月期 第3四半期連結決算情報

(単位：百万円)

	2019/12		2020/12		前年同期比	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比
売上高	297,345	—	269,677	—	△27,668	—
営業利益	28,149	9.5%	23,833	8.8%	△4,315	△0.7%
経常利益	28,196	9.5%	25,215	9.4%	△2,981	△0.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	12,480	4.2%	16,730	6.2%	4,249	2.0%
総資産	470,296		489,359		19,063	
純資産	297,944		303,810		5,866	
自己資本四半期純利益率	4.3%		5.7%		1.4%	
1株当たり四半期純利益	46.76円		62.68円		15.92円	
設備投資	13,260		13,180		△79	
減価償却費	13,985		12,993		△992	
研究開発費	20,410		19,878		△531	
期中平均為替レート (米ドル)	108.90円		105.63円		△3.27円	

受注高

(単位：百万円)

	2019/12	2020/12	2021/3 予想
制御事業	282,952	230,198	329,000
計測事業	20,037	19,739	25,000
航機その他事業	5,456	5,205	6,000
合 計	308,446	255,143	360,000

売上高

(単位：百万円)

	2019/12	2020/12	2021/3 予想
制御事業	271,647	246,284	344,000
計測事業	18,556	18,884	25,000
航機その他事業	7,142	4,508	6,000
合 計	297,345	269,677	375,000

営業利益

(単位：百万円)

	2019/12	2020/12	2021/3 予想
制御事業	26,709	23,809	31,000
計測事業	1,522	1,068	500
航機その他事業	△83	△1,045	△1,500
合 計	28,149	23,833	30,000